

**ニシガキ****取扱説明書**

品番:N-980-1

**リチウムイオンバッテリー16.8V/2.5Ah**

充電口



【仕様】



項目	仕様
電圧	DC16.8V
電池	リチウムイオン電池
容量	2.5Ah
質量	約235g
過電流防止装置	内蔵

**無料修理規定**

A. 保証期間内でも次のような場合には、有料修理になります。

1. 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び破損。
2. お買い上げ後の衝撃、落下あるいは移動、輸送などによる故障及び破損。
3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、本書指定外の異常電圧による故障及び破損。
4. 保管の不備及びお手入れ不備による故障及び破損。
5. 業務用およびそれに準ずる使用された場合の故障及び破損。
6. 本書のご提示がない。又は本書のお客様記入欄に必要事項が記入されていない。

B. 本書の内容等の記入を書き換えられた場合は無効となります。

C. 本製品の故障などに伴う二次的損害に対する保証はいたしません。

D. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in japan.)

E. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはニシガキ工業(株)にお問い合わせください。

商品は改良のため、仕様・外観を予告なく変更する場合があります。

**ニシガキ工業株式会社**

〒673-0404 兵庫県三木市大村500

TEL(0794) 82-1000 FAX(0794) 82-4844

**バッテリーの保管について (重要・注意)**

- ・バッテリー容量が少ない状態で放置しないでください(過放電状態になるとバッテリー寿命を縮めます)
- ・満充電状態のバッテリーを再度充電しないでください。
- ・長期間(6ヶ月以上)で使用にならない場合は、満充電に近い状態で保管してください。
- ・バッテリーを長期間保管する際は必ず本体または充電器から取外し、高温・多湿を避けて保管してください。



本製品を充電する際は、必ず16.8V専用充電器(N-980-2)をお使いください。その他の充電器を使用すると故障の原因となりますのでおやめください。

※製品は改良のため、仕様・外観を予告なく変更する場合があります。

## 安全上のご注意

**警告** 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 専用充電器以外では充電しないこと。
- バッテリー充電器を分解・改造・修理しないこと。
- バッテリー充電器を火の中に入れて、加熱しないこと。  
尚、水に濡れた場合でも加熱用機器などでも無理に乾燥させないでください。
- バッテリー充電器を火・ストーブのそばなど高温の場所に放置しないこと。
- バッテリー充電器を落としたり、強い衝撃を与えないこと。
- バッテリー充電器を水や汗、海水、薬品などで濡らしたり、かかる恐れのある場所に置かないこと。
- バッテリー充電器の接続部を針金などの金属で接続しないこと。
- バッテリー充電器の機器に接続するときに、無理に接続しないこと。
- 電子式変圧器に接続しないこと。  
※充電器の電源として使用すると異常な発熱、発火の恐れがあります。
- ラッカー、シンナー、ガス、ガソリンなど引火性の液体・気体がある場所では充電しないこと。
- 段ボールなどの紙類、衣類、カーペットなど、燃えやすいものの上で充電をしないこと。
- 充電中はバッテリーと充電器を布などで覆わないこと。

・バッテリーが異常な発熱・破裂・発火の原因になります。

・感電死やけがの原因になります。



- 濡れたバッテリーを充電しないこと。万一、液体がかかってしまった場合は、ただちに充電器のプラグを抜いてください。
- 長時間使用しない場合は充電器のプラグをコンセントから抜くこと。
- 充電器にはほこりが付着している場合は、充電器のプラグをコンセントから抜き、拭きとること。
- バッテリーからもれた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い眼科の医師の治療を受けること。  
※そのまましておく、目に障害を与える原因になります。
- バッテリー充電器に発煙・異臭などの異常が発生したとき、破損したときは、すぐに次の作業をすること。
  - ①充電中であれば、充電器をコンセントから抜く
  - ②冷えたのを確認し、バッテリーを取り外す

・バッテリーが異常な発熱・破裂・発火・火災・感電・回路のショートによる故障の原因になります。



**注意** 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容と物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- バッテリー充電器を直射日光の強い所や炎天下の車内など、バッテリーが高い温度になる所で使用、放置しないこと。
- バッテリー充電器を幼児の手の届く場所に置かないこと。
- 濡れた手で充電器を抜き差ししないこと。※感電の原因になります。
- 不要になったバッテリーは一般のごみと一緒に捨てないこと。
- バッテリーからもれた液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流すこと。※そのまましておく、皮膚がかぶれたりする原因になります。
- バッテリーを充電器に接続したまま放置しないこと。  
※相当長時間充電するとバッテリーの性能が劣化します。

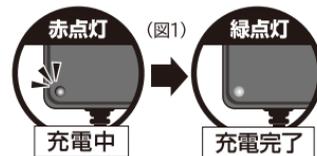
・ショート、感電、やけど、けがの原因になります。



## 充電方法

- ※初回ご利用時は満充電にしてから、ご使用ください。
- ※充電中は充電器本体に多少の熱を持ちますが性能には影響ありません。
- ※充電しながら使用しないでください。
- ※充電状態は充電器のランプで表示しています。(図1参照)

- ①充電器の電源プラグを電源コンセントにさし込みます。
  - ②バッテリーの充電口と充電器の充電端子を接続します。(充電器のランプが赤に点灯します)
- 
- 充電器      バッテリー
- ③充電器のランプが緑に点灯すれば充電完了です。(図1)バッテリーを充電器から取り外してください。



- ④充電器の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- 



充電時間の目安：約3時間  
(N-980-2：専用充電器使用時)  
※充電時間は周囲の温度やバッテリーの状態により変動します。

## 注意

- ・充電中、テレビ・ラジオなどに雑音が入ることがあります。この場合、充電器をテレビ・ラジオから離すか、別のコンセントを使用してください。
- ・周囲の温度が10℃～40℃の間で充電ください。それ以外の温度で充電されますと充電完了までの時間が長くなります。
- ・充電完了後は、必ず充電器からバッテリーを取り外してください。
- ・充電状態でのご使用はおやめください。機器破損の原因となります。